KISC

2025 February

Kagoshima Industry Support Center



加治木産業株式会社 代表取締役 真辺 ひとみさん

姶良工場 精機事業部の皆さん





設計から製造まで一貫した対応を 行っています。

今号の表紙は、姶良市加治木町に本社を置き、鹿児島市、霧島市など複数の工場で電子部品の製造・検査、精密機械の部品加工、溶接、板金加工を行う、株式会社加治木産業代表取締役の真辺ひとみさん、姶良工場の山本工場長と社員の皆さんです。

◇歴史・業務内容

同社は1973年、加治木町(現姶良市)で、京セラ株式 会社の協力会社として設立されました。

創業時の従業員は8人で、加治木港の近くにあった他 社所有の建物を間借りして電子部品の製造を始めました。

事業規模の拡大に伴い、姶良工場、永原工場が設立され、本社が永原工場へ移った後、鹿児島市、霧島市、さつま町へ進出し、工場の増築なども行われ、8か所の工場を持つものづくり企業へと成長されています。

電子部品の製造で培った製造技術などのノウハウを生かし、開発、設計から製作、メンテナンスまでを一貫して対応できる体制が構築され、自社ブランド機器の商品開発が行われているほか、関連会社の事業として、さつま芋加工品の販売、総合仕出し、介護福祉などの分野へも事業が拡大されています。

現在の従業員数は800人弱で、そのうち約200人がベトナム国籍の方となっています。

△理会

「全従業員が物心両面において豊かになることを追求 すると同時に地域社会の成長発展に貢献すること。」が 会社の理念となっています。

真辺社長からお聞きした「リーマンショックで年商が3分の2以下となり、最も経営的に苦しかった時期でもリストラは行わず、休業補償、教育訓練、社外のアルバイトなどでなんとか乗り切った。」というお話や、創業当初から障害者雇用に積極的に取り組み「障害者雇用優良事業所」として全国表彰を受けられたことからも、社

加治木産業株式会社

代表取締役 真辺 ひとみ

<企業概要>

所 在 地 姶良市加治木町西別府2427

設 立 1973年4月

従業員数 795名

事業内容 電子部品製造・検査

T E L 0995-62-3456 F A X 0995-62-3882

U R L https://kajiki-sangyo.jp/

■ E - m a i I kajikisangyo-seiki@h9.dion.ne.jp 員を大切にし、地元への貢献を重視する姿勢が感じられ

ます。 ベトナムから社員を採用する際は、リモートで面接を

ベトナムから社員を採用する際は、リモートで面接を 行った後、現地を訪問して家族と面談し、安心して送り 出してもらえるよう、社員寮など生活環境を含めた勤務 条件を説明しているそうです。

高度外国人材として採用した人材がエンジニアや通訳として定着し、技能実習生とのコミュニケーション、生活習慣の違いへのサポート、社員教育にも貢献しており、日本人の新卒者が短期間で離職する傾向にあるのと対照的だと真辺社長はおっしゃいます。

また、真辺社長に工場増設のきっかけをお聞きすると、「廃校となった中学校の校舎を活用する話を受けた際などに設立しており、取引先からの打診や依頼を受けて設立した工場は1つもない。」とのことでした。1983年に加治木町から譲渡された元中学校の校舎が現在でも本社として使用されています。

同じメーカーでも発注する工場によって受注する製品の分野が異なり、それぞれに合わせて複数の工場が整備されましたが、各工場の工場長が集まるミーティング、幹部会、経営会議などを定期的に開催し、情報の共有や社員の勤務状況を把握することに腐心しているとのことです。

◇今後の展望

会社の理念でもある「全従業員が物心両面において豊かになることを追求する」ためにも、企業としてさらなる発展が不可欠です。

九州へ半導体関連の事業集積が進む中、同社には、外国人や障害者も働きやすい環境をつくって確保した人材や、設計から製造まで一貫して対応できる技術力といった強みを活かし、新しいビジネスモデルの確立やサプライチェーンへの参入が期待されます。

【1986年8月KISC会員加入】

CONTENTS

2 今号の表紙 私の思い 鹿児島県よ プロフェッコ

鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介 プロフェッショナル人材戦略拠点

ノロノエッンヨノル人材戦略が

取引振興コーナー

わが社の輝く女性 アロン電機株式会社 唐﨑 貴子 さん

特集 令和6年度 食品関連製造業「カイゼン」活動取組優秀社紹介 特集 食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業 支援事例紹介 会員企業PRコーナー

ベンチャープラザコーナー

特集 鹿児島県経営品質協議会『特別賞』 ○事務所移転のお知らせ 広告





私の





株式会社 商工組合中央金庫 鹿児島支店長 藤田 識雄

1996年4月 慶應義塾大学商学部卒業後

商工組合中央金庫入庫

2015年7月 深川支店 次長

2019年3月 管理部 次長

2021年4月 前橋支店長

2023年4月 営業店サポート部 参事役

(支店部長)

2024年4月 RM推進部 参事役

(地域統括部長)

2024年10月より現職

鹿児島県の未来を支えていく金融機関であり続けるために

鹿児島に赴任して

昨年10月に本店のRM推進部から赴任してまい りました。前部署では、九州・沖縄地区を担当し ておりましたので、鹿児島には出張で何度か来て いました。鹿児島は一言でいえば、風光明媚で食 や自然、温泉と何でも楽しめ、日常にいながら非 日常を味わえる場所だと思います。

初めて鹿児島を訪れた際には桜島や錦江湾の雄 大な景色に魅了され、街中で明治維新の文化や歴 史を感じることができました。実際に赴任して住 んでみると鹿児島の良さがもっと理解できまし た。自然遺産、文化遺産を含む3つの世界遺産を はじめ、魅力的な観光スポットがたくさんあり、 温泉や離島めぐりなど、行きたいところはたくさ んあります。

また鹿児島は「おいしいものの宝庫」です。黒 豚、黒牛、ウナギなどなにを食べても美味しい。 また、昨年12月、日本の「伝統的酒造り」がユネ スコの無形文化遺産に登録された本格焼酎も食を そそりますね。

商工中金の使命

個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要に より経済活動が正常化に向かう一方で、原材料・ エネルギー価格の高止まりや為替変動、金利上昇、 人手不足等、国内外の経済の先行きに不透明感が 大きく高まりました。

また、産業構造の変化に伴うビジネスモデルや 商流の変革、業界再編等への適応、カーボンニュー トラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画 の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増 して多様化しています。

私ども商工中金においては、2023年6月に商工 中金法の改正法案が国会において成立し、本年6 月までに施行が予定されています。同法では、商 工中金のサービスの「範囲」の一部を銀行と同様 となるよう見直す一方で、株主資格制限や特別準 備金の維持、危機対応業務の責務化等、必要な各 種措置は維持するものとされております。商工中 金の使命は今後も変わりません。中小企業と中小 企業組合の企業価値向上に向けた取組みを強化す るとともに、その取組みを通じた地域活性化への 貢献に取り組んでまいります。

未来志向の業務改革

上記の取組みを持続的なものとするため、未来 志向の業務改革に努めてまいります。2024年4月 に全店稼働を開始いたしました法人・個人事業主 さま向けポータルサイト「商工中金Bizリンク」 等の非対面チャネルを効果的に活用し、顧客利便 性を確保しながら、持続可能な調達方法の確立に 取り組んでまいります。

また、2024年10月には、営業支援システムおよ び顧客関係管理システムを刷新しました。これに より、お客さまとの関係を強化し、「組織力を活 用した営業、効率化された営業」へ変革してまい ります。環境変化に迅速かつ柔軟に対応し、組織 の力を共有することで、お客さまとのさらなるリ レーション構築に努めてまいります。「中小企業 による、中小企業のための金融機関」として、こ れからも鹿児島県の皆さまから信頼され、支持さ れ、これまで以上にお役に立てるよう、社員一同、 全力で努力を続けてまいります。



鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介

〈よろず支援拠点〉は、個人事業主・中小企業・創業希望の方へ向けた経営支援体制強化のため、国(中小企業庁)が全国に設置した無料相談所です。新たな取り組みや県内の支援機関との連携により更にパワーアップした「鹿児島よろず」にぜひ一度ご相談ください!

1月から6名のコーディネーターが仲間入りしました! ≠



東京都出身。地域おこし協力隊として情報発信や英語教育を中心に活動し、地元テレビ局主催のCM大賞などでグランプリを受賞。地域が活性化していくようなブランディングやクリエイター目線での事業の可視化を得意としています。

ITの力で経理業務を スムーズに! 素早い経営判断で 事業のチャンスを 広げよう!

コーディネーター **末吉 麻子** Sueyoshi Asako

元金融機関出身、現在は税理士として活動中。 創業支援や経営改善のサポート、特に、クラウド会計ソフトを活用した経理業務の効率化を得意としており、日々の経理作業の負担軽減や、データの一元管理による経営判断のスピードアップを実現します。

販促を愛し、 販促に愛された男! この熱量で 売上アップを 目指しましょう!!

コーディネーター **辻山 敏** Touilyoma Toutom

Tsujiyama Tsutomu

福岡県出身。企業の広報・広告支援に携わり20年。公的な専門家としても幅広い経験を持つ。トレンドを取り入れながら、無理のない効率の良い販促計画と集客動線作りの支援を得意としています。



栄養士。営業、広報、食品の商品開発の 経験を経て7年ぶりに帰鹿。 栄養士×広 報×販促のスキルを活かし、自社商品の 魅力を効果的に伝え、購買に繋げたい 事業者さんのお役に立ちます! 経営者の"ありたい姿"を 全力で実現サポート! 経営をもっと 深く楽しく! コーディネーター **前堂 恵斗** Maedo Keito

沖縄県那覇市出身。税理士法人での勤務経験を通じ、財務を中心とした経営コンサルティングに従事。これまでの経験を活かし、創業支援、資金調達、経営改善、事業承継支援を得意としています。

幅広い経験を 活かし、お悩みを 総合サポート!

コーディネーター **俣江 亮** Matae Ryo



埼玉県出身。大手化粧品会社やIT企業に てリーダー・ディレクション業務の経験 を重ね、ルーツを辿って鹿児島移住し起 業。接客や海外経験も豊富!幅広い分野 でご相談に応じます。

〈ご予約・お問い合わせ〉

TEL.099-219-3740

https://yorozu-kagoshima.go.jp/
kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp





公益財団法人 Kagoshima Industry Support Cen

鹿児島県よろず支援拠点

プロフェッショナル人材戦略拠点

人材不足の今、皆様の頼もしい味方

◇プロ人材・・県内で既に591件(うち副業等88件)成約 !

県内企業の成長発展を人材面からサポート。お気軽にご相談ください。

皆様、プロ人材確保でお困りではありませんか?

- ☑ 会社を成長させる人材が欲しい
- ☑ 新たな事業を展開できる人材が欲しい
- ☑ マーケティングができる人材が欲しい
- ☑ 自社産品を PR・ブランディングしてくれる人材が欲しい
- ☑ 経営を補佐する次世代人材が欲しい、等々・・・

当拠点では、県内企業の皆様に対し、経営や専門、即戦力等に即応できる人材の採用・獲得に向け、無償でマッチングをサポートしています(登録人材紹介事業者は20社以上!)。

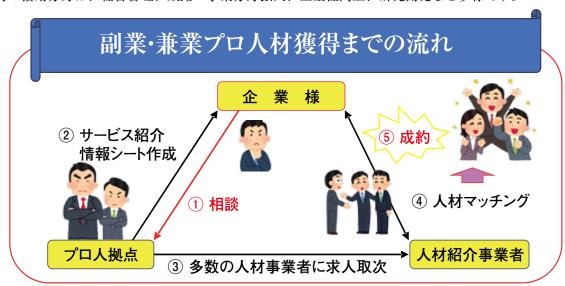
副業・兼業人材の活用促進も始めており、LION(株)、KANAMEL(株)等、大企業の多彩・有能な社員の副業促進にも共働して取り組んでいます。

<mark>副業・兼業人材活用</mark>は、皆様にとって① 問題解決の即戦力、② 低コスト、短期間活用が可能、③ 既存社員の意欲・スキルの向上など多くのメリットがあります!!

特に、経営上様々なデジタル化の推進が待ったなしの状況である中、その対応策の一つとして副業・兼業人材の活用は有効な手段です。

当拠点の人材活用支援専門員が、皆様に寄り添い、会社の経営課題の掘り起こしや切り出し等の相談に乗り、必要な人材確保をお手伝いします。

人材の活用分野は、経営管理、販路・事業分野拡大、生産性向上、研究開発など多様です。



プロ人材の採用や副業・兼業人材の活用マッチングを サポートしている当拠点に、気軽にご相談ください。

 \circ 099-219-9277

「プロフェッショナル人材戦略拠点|

 人材戦略マネージャー
 木場
 信人

 サブマネージャー
 本
 一郎

人材活用支援専門員 野元 慶一 人材活用支援専門員 有村 吉弘

人材活用支援専門員 塩屋 文和

◇ (公財) かごしま産業支援センター

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点

TEL: 099-219-9277 FAX: 099-219-1279

E-mail: projinzai@kisc.or.jp

URL: https://www.kagopro.jp/





▶◇ 取引振興コーナー ◇



『令和6年度 かごしま取引商談会』を開催!

モノづくり関連の外注ニーズをもつ企業を招いて本県企業と商談していただく「かごしま取引商談会」 を開催しました。

当日は、甲信越・東海・中国・九州から19社の発注企業と44社の県内受注企業が参加。発注企業には、「板 金加工 |・「機械加工 |・「樹脂加工 |・「自動機組立 |・「プラント製作 | などの外注ニーズを事前に提示して いただき、その受注を希望する本県企業が直接自社を PR しました。

開催日・場所	令和7年1月21日(火) ホテル ウェルビューかごしま
発 注 企 業	19社 ※うち3社は、2ブース設置
受 注 企 業	44社
実 績	商談数 147件 ※今後、フォロー調査を実施予定

会場内では、持参したサンプル品で自社の技術をアピールする様子や、発 注したい案件について図面をもとに具体的な内容を確認し合う様子が見られ るなど、活発な商談が行われていました。

また、面談外では参加企業同士の情報交換も行われ、県内企業間の新たな 交流も生まれるなど、今回の商談会をきっかけとした新たな取引に繋がるこ とが期待されます。





<発注企業の参加者>

- ・来月からの発注案件もあるため、見積額次第ではある が、期待できそうな企業が見つかったので良かった。
- ・これから量産装置の案件が控えているため、長期のお付 き合いをお願いしたい。
- ・意欲的な企業が多い。弊社との取引に対して積極的な企 業に出会うことができてありがたい。
- ・様々な加工に対応できる企業が多かったので助かった。

<受注企業の参加者>

- ・自社の設備で対応できそうな案件が沢山ある企業と商談できた。
- ・当日、さっそく見積用の図面とサンプルを預からせていただいた。
- ・相手が丁寧な担当者ばかりで安心して自社を売り込めた。
- ・自社の対応品目の幅を広げて、受注拡大に繋げていきたい。
- ・同じ業界や取引先の実績で意気投合した。これから良い付き合い ができそうだと感じた。



取引振興課では、今後も県内企業のニーズにマッチした受発注情報をお届けして、取引拡大や新たな販路 獲得に貢献できるよう努めてまいります!

【お問合せ先】(公財)かごしま産業支援センター 取引振興課 TEL:099-219-1274

今号でご紹介するのは、自動機・省力化機器、半導体製造装置、金型・治工具・装置部品の製造開発メーカーのア ロン電機株式会社で、総務のグループリーダーとして活躍している唐﨑貴子さんです。

アロン電機株式会社

所 在 地: 鹿児島県薩摩郡さつま町永野950

訟 立:1971年2月11日

従業員数:130名

事業内容:・金型治工具装置部品の精密機

械加工品製造

・自動機・省力化機器の製造

・半導体製造装置等の製造

・メッキラック治具等の製造

E L: 0996-58-0331 Т X:0996-58-0365

R L: http://www.aron.co.jp/

◇会社紹介

当社は、地元に雇用を作りたいとの思いから、さ つま町の誘致企業として1971年に創業しました。

主な事業内容は、金型治工具装置部品の精密機械 加工品製造、自動機・省力化機器の製造、半導体製 造装置等の製造、メッキラック治具等の製造です。

設備機器、自動機器およびそのサービスを提供す ることに特化し、顧客ニーズに連動した生産資材の ニッチで半歩先の開発を要する製品を製造販売して います。ニッチな装置機器と特殊な加工技術を強み としています。



◇会社での現在の担当部署は

総務部に所属し、経理・労務・総務業務の管理を 行っています。

伝票の計上から社員の手当の計算、監査業務、採 用のための会社説明会や工場見学、施設の維持管 理・・・とさまざまな業務を担当しています。

◇入社のきっかけは

大学は県外に出ていましたが、働くなら地元で働 きたいと、鹿児島で就職活動をしました。

活動中、他の企業から「今度結婚する人の代わり に採用したい」とか「総合職志望ではないでしょ」 と言われ、女性が生涯働くのは難しいのかもしれな いと感じていました。

そんな中、当社を知りました。女性としての生き 方を聞かれることはなく、ただ、仕事内容の説明が あり、男女平等に仕事を任せてもらえ、評価して貰 えると感じたので入社しました。

唐﨑 貴子 さん 総務部総務グループ グループリーダー

やぎ座 愛知淑徳大学卒 2008年入社



◇仕事上での印象深い体験談など

入社10年目の時に担当した業務のシステム化がと ても印象に残っています。

各部署で異なっていた発注方法や、検収方法を統 一化するシステムの担当になりました。

当時、育児休暇明けで短時間勤務をしており、た だでさえ時間が無く通常業務もままならない中、シ ステム担当が務まるのか、相当のプレッシャーがあ りました。

各部署の業務の流れを整理し、システム化する作 業は大変でしたが、事務効率を改善することができ、 実際のシステムの使用者から、「作業が楽になった」 と言ってもらえた時は本当にうれしかったです。

◇ものづくりに対する思いや心がけていることは

私が所属する部署は、「ものづくり」を担う社員 を4名で支える部署です。

少ない人数ですが、多くの業務を分担しています。 支払いなど納期厳守の仕事も多いので、何があっ ても仕事が回るよう、仕事が属人的にならないよう に努めています。

仕事内容を手順書にまとめるといった標準化もそ うですが、誰が担当になってもできるように、仕事 内容を改善するように心がけています。



一次が ĺル の - [皆さ

◇会社への思いや抱負について

総務部の目標の一つに社員満足度UPがあり、現 在、部員みんなで取り組んでいます。

今年は更衣室の環境改善に取り組み、該当部署の 満足度を上げることができました。

今後も「よかった」、「ありがとう」と社員の皆さ んに感じてもらえるような取り組みを続けていきた いと思っています。

【1989年4月KISC会員加入】



令和6年度

食品関連製造業「カイゼン」活動取組優秀社の紹介

当センターでは、平成26年度から県内食品関連製造業の生産性向上に係る取組を支援しています。

参加企業約80社の中から、特に優秀な成果を挙げた企業に対して『カイゼン活動取組優秀社』として知事表彰を行っています。(令和2年度~)

令和6年度の知事表彰式は、令和7年2月7日(金) にマリンパレスかごしまで行われました。

受賞された4企業の主な取組・成果をご紹介します。

【お問い合わせ先】総務情報課 TEL: 099-219-1275



泰平食品有限会社

代表者:代表取締役 下薗 博光

所 在 地:阿久根市大川8370 TEL:0996-74-0056

事業内容:ボンタン等の柑橘類の生産、加工品の製造・販売

作業方法の見直し等により、作業人員を3名から2名へ削減(配置転換)し、年間約200万円の製造人件費を削減。発生した利益等を活用してボンタン皮むき機を導入し、生産効率向上を図ることで更に年間約200万円の製造人件費を削減しました。

農園作業から製造・出荷作業までのスキルマップと作業マニュアルを作成したことで、業務内容の標準化、業務スキルの向上が図られ、年間約500万円の製造人件費を削減しました。



株式会社 ナンチク (ハム志布志工場)

代表者:代表取締役社長 南 喜一

所 在 地: (本 社) 曽於市末吉町二之方1828 TEL: 0986-76-1200

(ハム工場) 志布志市志布志町安楽5972-2 TEL: 099-472-1129 事業内容: 豚・牛食肉・ハム加工品製造販売、鶏食肉の販売

作業者の能力に合わせて設備の作動条件を再設定(製造ピッチの最適化)したこと等により、設備稼働率が約35%アップ。1時間当たりの製造

量が増加したことで製造人件費を削減しました。

製造過程でコンベアから落下する製品を、見える化で発生要因を分析。 従業員の意識向上とコンベアガードの設置による落下防止対策によって、 廃棄率が2.5%から0.6%まで約76%減少しました。





株式会社 コーセン

代表 者:代表取締役社長 吉留 竜太

所 在 地: 曽於郡大崎町永吉1111-2 TEL: 099-476-1745 事業内容: さつま芋加工品・たけのこ水煮缶・葛もち類製造

作業方法の見直し(動作・運搬等のムダ排除)により発生した利益等で、徐水機、自動定量計量機、レトルト殺菌糟等を導入。生産性が25%アップし、年間約220万円の製造人件費が削減され、売上額が年間約925万円増加しました。

計量作業の自動化により、計量のバラツキが大幅に減少し、歩留まりが 1.5ポイントアップし、年間約100万円のコスト削減を達成しました。





農業生産法人 有限会社 十津川農場

代表 者:代表取締役 玉置 博祥

所 在 地:肝属郡南大隅町根占横別府487-1 TEL:0994-24-5531 事業内容:びわの葉茶及び、びわの葉加工品の製造販売

焙煎作業の標準化、焙煎機の投入口改修、粉砕作業とふるい作業の一体化(作業人員を2名から1名へ削減)、ティーバッグの包装方法見直し等により、年間約300万円超のコスト削減を達成。自社管理農地の拡大、自社土地への植栽等を実施し、原料茶葉の安定的な確保を実現。ティーバッグ機の計量方式見直し、ふるい作業で発生した粉末を、新商品の原料に転用し廃棄量を削減したことにより、年間300万円強の商品出荷が可能になり、さらに年間100万円強のコスト削減を達成しました。





特

食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業 支援事例紹介

- ■当センターでは、食品関連製造業者に対して、カイゼン活動による効率的な生産現場作りをより一層推 し進めることで、資金・人材面等の経営資源への効果等が高まり、さらなる新商品開発や販路開拓への 取組などによる経営革新や経営基盤の強化につながるよう支援する事業を実施しています。
- ■今回は、この事業を活用しカイゼン活動に取り組んだ事例を紹介します。

事例 生産性向上による利益創出

(株式会社メセナ食彩センター)

1997年創業の株式会社メセナ食彩センターは、曽於市・株式 会社ナンチク・生産団体により第3セクターとして設立され、 ゆずの搾汁、ゆず製品、農畜産加工物を製造しています。

同社から、生産性を向上させ、原価を下げて利益確保を図る ため、カイゼン活動に取り組みたいとの支援要請をいただきま した。



▶支 援◆ 整理・整頓、作業の見直し、多能工化

1. 整理・整頓

・カイゼン前…資材の保管場所が固定されておらず、探すための時間を要していた。

また、使用していない機器類が置かれたままになっている一方で、作業道具は使用場所 から離れたところに保管されており、作業の動線に問題が生じていた。

…資材の保管場所を決め、資材名も表示するなどの整理・整頓を行った。 また、不要機器類を撤去し、作業スペースや作業道具の設置場所に充てた。 ・対応策

・資材を探すムダがなくなった。また、作業スペースが拡がるとともに、作業道具を取り 【成 果】 に行く動線が短縮された。

これらによって作業効率が改善し、年間約110万円の製造人件費が削減された。

2. 作業の見直し

- ・カイゼン前…作業の下準備や作業手順が職員によって異なり、作業時間にばらつきがあったり、手隙 の時間が生じるなど、時間のムダが生じていた。
- …工程の見直しを行い、最適な人員の配置、作業手順等の見える化、指示の徹底などの現場カ ・対応策 イゼンをPDCAで継続して行った。

【成 果】 ・職員の時間当たりの出来高が向上し、年間約75万円の利益改善につながった。

3. 多能工化

- ・カイゼン前…出荷作業や金属探知での検査作業など、限られた職員しかできないために負担が大き くなっている業務があった。また、細菌検査を外部の検査機関に委託し費用が生じてい た。
- 対応策 …教育や講習会受講により全員が出荷・検査作業に従事できるようにした。 また、品質管理の担当部署を設置するとともに関連会社での研修により、細菌検査を自 社で行えるようにした。

【成 果】 ・作業の状況に応じた応援体制がとれるようになり、特定の職員の負担が軽減でき、有給休 暇取得率も向上した。また、細菌検査の委託料約180万円を削減することができた。

株式会社 メセナ食彩センター 代表取締役社長 南 喜一

所 在 地:曾於市末吉町二之方371-3

立:1997年 従業員数:16名

事業内容:ゆず搾汁・ゆずの製造販売・卸

TEL: 0986-76-7468 FAX: 0986-76-7494

URL: https://www.yuzu-mecenat.com/ E-mail: info3@yuzu-mecenat.com

カイゼンインストラクターから



弘人

会社の担当者は、カイゼンの必要性を職員に理 解してもらうことや、モチベーションの持続など に苦労されましたが、多くの成果が得られました。

利益創出により、処遇・職場環境を向上させ、 雇用の安定化にも繋がりました。

食品安全マネジメントシステムの国際規格であ る ISO22000 認証も取得できました。

今後も継続的な改善支援に取り組みたいと思い ます。

【お問い合わせ先】(公財)かごしま産業支援センター 総務情報課 TEL:099-219-1275

礒脇

会員企業PRコーナー【KISC会員限定】

事業案内、商品案内、新製品紹介等 会員企業の営業活動を支援します!

猩々農園株式会社

https://shojo-farm.com/

安心安全で食をつなぐ

◆ふんわりモチモチ、新しい食感の米粉 パン登場!

自社農場で丹精込めて育てたお米を使 用し、自社工場で丁寧に製粉。さらに隠 し味に弊社製造の「あまざけ」を加える ことで、お米の自然な甘みが一層引き立 つ仕上がりに。グルテンフリーで身体に 優しく、美味しいだけでなく、健康にも 配慮したパンです。そのままでもトース トやサンドイッチにもぴったり。今すぐ ご家族や友人と一緒に、新しい朝食の定 番としてお試しください。あなたの食卓 に、もっと健康と美味しさを!



伊佐市大口山野1559 TEL 0995-29-3128 資本金 300万円 従業員数 14名

◆事業概要

米・トマトの生産・精米加工 販売を主として2017年に法人 化、2018年から自社生産米と もち米を使った甘酒の開発に 取り組み、2021年に甘酒のフ リーズドライを製造販売して います。

【2020年4月会員加入】

株式会社 丸俊

https://e-marutoshi.co.jp/

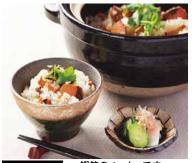
枕崎鰹めし〈まぜご飯の素〉簡単・便利・お手軽!あったかご飯に混ぜるだけ!

◆人気商品【枕崎鰹めし】

枕崎産の本かつお節と、国産のにん じん・しいたけ・ひじきを使用した、 磯の風味が広がる"まぜご飯の素"です。

お好みで刻みのりや青じそなどを トッピングすれば、彩り豊かな〈鰹め し〉ができます。冷めても美味しく、 お弁当やおにぎりにもおすすめです。

1合用 75g・2合用 150 g 賞味期限:常温180日



鰹節のメーカーです





2合用

【本社/鹿児島工場】 鹿児島市小松原1-46-1 $T \to L \quad 099\text{--}266\text{--}2211$ 資本金 1,050万円 従業員数 36名

◆事業内容

https://www.shimadaya.net/

本店 鹿児島市上本町15-9

鰹節・かつお製品・削 りぶし・海産珍味・佃 煮等の製造/海陸産物 の加工業務および卸・ 小売販売

【2020年4月会員加入】

有限会社 島田屋

肉屋のお惣菜は絶対美味しい

◆キッチン、しまだ屋

創業昭和元年の肉の名門島田屋が、本 気で作ったお惣菜屋です。

精肉の業務卸を通じてお客様の要望、 困りごとに対応し、数々の食肉加工品を 手掛けてきました。

また、県外の百貨店催事や鹿児島ユナ イテッドFC等イベントにも多数出店。

これらの経験から生み出された沢山の メニューを皆さんに食べて頂きたいと、 開店いたしました。

★住所 鹿児島市上本町12-22

★TEL 099-222-9998



肉と惣菜 キッチン、 しまだ屋

◆事業内容

・鹿児島県産黒毛和牛、黒豚を

資本金 300万円

従業員数 26名

- はじめ国産・外国産等各種精 肉・加工品の卸小売り
- ・食肉加工品の自社製造販売
- ・焼き肉セットの宅配
- ・各種ギフト商品の全国発送

【2022年12月会員加入】

掲載企業募集中! 『KISC会員限定』、掲載料無料です。お申込みは下記まで

【申込み・問い合わせ先】 (公財) かごしま産業支援センター 総務情報課

TEL: 099-219-1275 FAX: 099-219-1279 E-mail: info@kisc.or.jp

株式会社 霧島町蒸留所

https://akarui-nouson.jp/

創業時の、100年以上前から伝わるかめ壺で仕込む、鹿児島伝統の本格焼酎を全国へ

◆雄大な霧島連山の麓で、鹿児島産さつ ま芋と霧島山系の天然水を使って、伝統 的な本格焼酎を仕込んでいます。

代表銘柄・芋焼酎「明るい農村」のほ か、地元霧島茶をつかったお茶焼酎、霧 島産ブルーベリーを使ったブルーベリー 酒等を製造、販売しています。

◆蔵見学

少しでも多くの方々に、焼酎について 身近に感じていただけたらという思いか ら、常時、蔵見学を承っています。

ぜひ、お気軽にお越しください。



霧島市霧島田口564-1 T E L 0995-57-0865 資本金 1,000万円 従業員数 23名

◆事業内容 本格焼酎・リキュール の製造、販売



【2025年2月会員加入】

株式会社 WISH システムコンサルティング

https://wish-sc.co.jp/

従業員のストレスを大幅に軽減し、企業の労働損失額の改善を実現します。

◆脳疲労マーカー測定分析のご案内 企業でのストレスチェックの実施が義務 化された今、従業員のメンタルヘルス不 調を改善するシステムにより、パフォー

★個人のストレスレベルとその原因の特 定を図り、個人個人に適した対策を立て ることが可能です。

マンスと生産性の向上が見込めます。

★各分野の専門家、医師等が結集し、最 新の医学的エビデンスに基づいた効果の 高いノウハウを凝縮したシステムです。

◆ご利用に際してご質問などがございま したらお気軽にお問い合わせください。



を実現します。

鹿児島市東千石町14-10 天文館 NN ビル7F ${\rm T} \to {\rm L} \quad 099\text{--}219\text{--}7623$ 資本金 2,000万円 従業員数 105名 ISMS 認証取得

プライバシーマーク認定取得

◆事業内容

ソフトウェアの開発、販売、 コンサルティング、HP制 作、システムの運用、保守。 ISO9001:2015取得

【2005年10月会員加入】

株式会社 ア・トスフーズ

https://www.atusfoods.com

レトルト加工商品、焼き菓子など作ってみませんか? ~企画から製造・出荷までトータルでご提案可能~

◆ア・トスフーズとは

県内の農産物や畜産物を活かした各種の 惣菜加工品・特産品造りを手掛けています。

食品加工・農産物加工・レトルト食品製 造のOEMでは、多くの実績より得られた 技術力と提案力を活かして味付けや調理方 法、加工方法を提案いたします。様々なご 依頼とニーズに応じたPB商品を製造いた ビーフシチュー PERSAMPR します。

◆地産地消の取組

弊社は、南国・鹿児島の新鮮で豊かな食 材の仕入先を確保しています。

小ロットの製造も対応しており、農産物 の端材や規格外品も活用可能です。



ボリューム窓を出すために、 野菜を大きめにカットする 工夫を行いました。 野菜を原料から仕入れている ので、カットサイズもご希望 商品に合わせて自由自在!

薩摩川内市中郷町6485-7 T E L 0996-25-2643 資本金 1,000万円 従業員数 76名 (2024.5現在)

- · 中郷工場
- · 大小路工場
- · 純心大学構内食堂
- ◆事業内容

野菜一次加工、惣菜加工、 食肉加工、レトルト食品製 造、OEM、水産惣菜加工、 菓子製造業、惣菜製造販売、 学生食堂、野菜販売 他

【2023年5月会員加入】

ベンチャープラザコーナー

第86回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

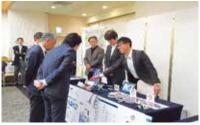
令和6年11月13日(水)に第86回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」を開催し、環境バイオエンジニアリング(株)、キリシマ精工(株)、(株)九州ハイテックの3社にビジネスプランを発表していただきました。 来賓の北村貴志鹿児島県商工労働水産部長にごあいさつをいただいた後、会場・オンライン合わせて約90名の参加者が発表に興味深く耳を傾け、質疑応答も活発に行われるなど盛会となりました。







会場の様子



展示コーナー

○発表その1 サツマイモ基腐病の軽減化資材開発及び特殊光合成細菌等の展開

環境バイオエンジニアリング 株式会社

代表取締役 坂口 繁明 姶良市西餅田1638-1 TEL: 090-7533-8123

Mail: sakaguchi@tune.ocn.ne.jp



発表する坂口代表取締役









発表内容

≪企業紹介≫

平成24年の創業以来、農家の皆様の経営を向上させる課題改善に向け、鹿児島大学等と微生物資材の開発を実施してきました。(土壌伝染性病害防除剤及び土壌伝染性病害防除方法:平成29年特許取得済)

また、多くの産学官連携開発事業や生産性向上設備構築等も実施させていただいており、令和4~5年度にかごしま産業支援センターの「新産業創出ネットワーク事業研究開発支援補助金」を受けてサツマイモ基腐病軽減材の開発を実施し、鹿児島大学と特許申請を行いました。

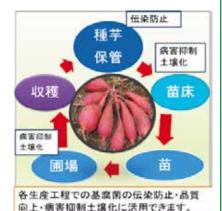
≪商品開発のきっかけ≫

約5年前にサツマイモ基腐病が鹿児島県で発生し、収穫が皆無になり、"来年からサツマイモはもう栽培しない"と話される農家の方々が非常に増えたことから、農家の皆さんが生産意欲を失わず農業経営が成り立ち、そしてそれを扱う青果業者等の方々のために、サツマイモ基腐病軽減化資材を開発しました。

≪商品の特徴≫

化学薬剤ではないという安心面や植物活性剤として生育促進効果があること、安価でハンドリングと管理が容易という特徴があります。

鹿児島大学と開発した乳酸菌ラクトバチラスと特殊光合成細菌が基腐菌への抗菌性を発現しており、その結果、試験圃場においても投入した開発品により基腐病の発生が抑えられ、良好な生育結果となりました。





基腐菌伝染防止効果 (左:感染芋 右:微生物資材塗布芋)

発表後の成果・感想

この度は基腐病軽減化資材開発及び特殊光合成細菌の展開について発表の機会を頂き、ありがとうございました。開発した資材に興味を持ってくださった企業様から各種打診があり、現在、資材との相性確認や具体的な活用方法を協議中です。

今後の展望

研究開発品の基腐病軽減材(仮称:モトクサレン)が併せ持つ機能である植物活性剤・土壌改良材として令和7年春より販売を開始いたします。本病害に悩む県内の皆様に提供することで、稼ぐ力の向上により更に農業の未来が明るくなることと判断いたします。

また、今後も地域課題や各種求められる内容の解決に向け、お客様にとって必要とされる存在であり続けたいと思います。

○発表その2 国産手術支援ロボット部品製造による医療用ロボット分野への参入

キリシマ精工株式会社

代表取締役 西重 潤一霧島市国分川原918番地7

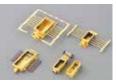
TEL: 0995-73-4311 FAX: 0995-73-4313

URL: http://Kirishima-seiko.jp/



発表する西重代表取締役









発表内容

≪企業紹介≫

【削りを極めた技術集団 削りで挑戦し続ける集団】〜霧島から世界へ!〜キリシマ精工株式会社は、精密金属加工業として創業して19年。独自に開発した「カーブカット工法」により、次世代の新素材加工、医療用機器部品や半導体、光通信部品をはじめとした各種難削材の高精

度加工・複合形状の精密加工を行っています。



次世代歯列矯正器具

≪商品開発のきっかけ≫

医療業界においても人手不足や働き方改革の波が押し寄せる中、患者の安全性向上、医師及び患者の負担軽減、医療水準、質の向上等の観点から、ロボット化を進めることは現代医療において必要不可欠な取組となっています。しかしながら、人の命に関わることでもあり、当該ロボットの部品製造には高い加工技術、精度が要求されます。このような中、低廉な価格の手術支援ロボットの開発に挑戦していた医療器械メーカーが、加工精度を達成できる取引先が確保できず、開発を中断、全国で水準を達成できる加工先を探していたところ、当社の高い技術力に注目していただき、取引が始まりました。

≪商品の目的・特徴≫

弊社が製造した部品が使用されている手術用支援ロボット ANSUR は、主要部品を含め70点以上の部品が使用されています。これらの部品は、全て厚生労働省による薬事承認が必要であり、極めて高い精度、耐久性等が要求されます。このため弊

社では、長年培ってきたノウハウにより、熟練の技術者が時間をかけ、多工程で加工します。また、完成した製品は、一旦、国の承認を受けると、メーカーは部品の製造先の変更ができないため、弊社製品は高い優位性を確保することができます。



手術用支援ロボットとその部品部分

発表後の成果・感想

多業種の聴講者が参加された中、貴重な経験をさせていただきました。弊社のような製造業は、エンドユーザーが見えにくく、また、製造した製品を直接見ていただく機会も少ないため、製品を PR する絶好の機会にもなりました。製造に関わる社員の士気高揚はもとより、地方の中小企業でも同業他社が取り組みにくい加工に果敢に挑戦する姿を評価していただき、弊社の知名度向上にもつながったと考えています。景気の波に左右されにくく、安定した収益を確保できる医療という新たな事業分野に進出する機会にもなりました。

今後の展望

【削りを極めた技術集団 削りで挑戦し続ける集団】として、今まで以上に高精度加工への挑戦を続け、難削材高精度加工のスペシャリストとしての地位を確固たるものにしていきたいと考えています。また、創業時から取り組んできた半導体や光通信関係の加工技術、ノウハウを更に進化させ、更なる知名度及び認知度の向上に努め、他社が追随できないオンリーワン企業として成長していきたいと考えています。

○発表その3 自社開発商品「ファインコート」によるコスト削減

株式会社九州ハイテック

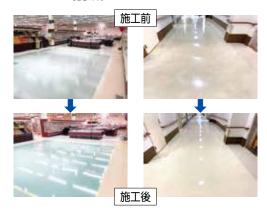
代表取締役 堀ノ内 治夫

鹿児島市東開町15-5 TEL: 099-298-1115 FAX: 099-298-1116

URL: https://www.k-hitec.co.jp



発表する福元エリア マネージャー



発表内容

≪企業紹介≫

弊社は1995年に創業した、「ファインコート」という無機系コーティング剤の開発、製造、販売、施工を行う会社です。

主な業務としまして、①各種コーティング剤(ファインコート)の開発・製造・販売・施工 ②フロアメンテナンスコーティングシステムの販売・施工 ③ファインタイルの製造・販売があります。

施設等の管理コスト削減、美観向上、清掃簡易化などに繋がる商品作りを行っております。

≪商品開発のきっかけ≫

起業の背景としまして、従来の床メンテナンスにはいくつかの課題がありました。

特に鹿児島では桜島の火山灰の影響もあり、床にキズが入ってしまう、樹脂系の床保護剤を塗ってもすぐに黒ずんでしまうといった状況でした。

そのような課題を解決するために、ファインコートの開発に着手しました。

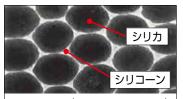
現在では多くの施設でご利用いただき、国内では約4,000施設を超える施工実績がございます。

≪商品の目的・特徴≫

・美観向上と品質の長期維持……薄いガラスの膜を貼ったような仕上がりとなり、施設の美観面が向上します。

また、耐久性や耐摩耗性が高く、耐薬品性なども備えているため、その美観を長期にわたり維持することができます。

- ・管理コストの長期低減化……耐久性が高いことから一度施工すると従来のメンテナンスと比較し、メンテナンス周期が延長できます。 その分の管理コストを減らすことができ、さらに防汚性を備えているため、日々の清掃などの大幅な削減が見込まれます。
- ・環境対策……樹脂系のメンテナンスと異なり、メンテナンスの際に剥離剤を使用しないことから、剥離廃液が発生することがありません。



シリコーン (アルコキシシラン) の持つ光沢感及び荷重時の変形追従性,シリカ(二酸化ケイ素) の持つ高硬度性→特性の異なる性質を併せ持つハイブリッド材

発表後の成果・感想

この度は、製品発表の機会を頂きありがとうございました。

発表後、複数のお問い合わせもあり、早速、ご導入までいただいております。

商品開発や販路拡大のため、今後ともご協力やアドバイスにつきまして何卒よろしくお願い申し上げます。

今後の展望

無機系コーティング剤が持つ高光沢感・高硬度・耐摩耗性・長期耐候性の特長を活かした商品・サービス作りを行っております。

新しいテーマとしまして遮熱塗料や船舶用の塗料、自動車や鉄道車両の外装に塗るコーティング剤等の 開発も行っております。



→







14 KISC 2025. 2月号



鹿児島ケース株式会社が

令和6年度 鹿児島県経営品質協議会特別賞

(KQA顧客価値経営推進賞「ステップアップ認証」) **を受賞!**

鹿児島県経営品質協議会特別賞は、「鹿児島県経営品質賞」に挑戦する前段として、経営品質活動の一層 の取得促進を図るため、同協議会が平成28年度に創設した表彰制度です。

この制度は、審査を希望する企業が自組織の「経営の設計図」を作成して提出し、それを日本経営品質賞 審査員が審査を行い、顧客価値経営に向けて自組織の事業を体系的に整備していると判定された企業を、3 段階の区分(「スタートアップ認証 |、「ステップアップ認証 |、「ランクアップ認証 |)で表彰します。

本年度は、令和5年度に審査基準を変更して初めての審査となり、令和6年9月25日に開催された特別賞 判定委員会で推薦された1組織を受賞組織として決定し、10月28日に表彰式を開催しました。

【KQA顧客価値経営推進賞「ステップアップ認証」】 鹿児島ケース株式会社

代表者:代表取締役社長 居迫 伸孝 所 在 地:日置市吹上町与倉4954-19

従業員数:49名 事業内容:製造業

T E L: 099-245-1960 F A X: 099-245-1961 U R L: https://www.kcase.jp/



受賞記念撮影



受賞スピーチをする居迫社長

【受賞理由】

■ 経営の設計図策定を通して「愚直に考え真摯に変革に取り組む組織の文化」を継承

自社の歴史を振り返ることを通じて、創業者から3代に亘る経営者のQDTC(※)に対する強い思 いと経営理念の背景を理解し、納得することで「自組織の強み」や「大切にしてきた価値観」を探求す ることができた。これを土台として、10年後の「ありたい姿」を検討し、作成することができた。

これら経営の設計図策定を通して、経営幹部や職能リーダーの対話が促進され、創業から連綿と続く 「愚直に考え真摯に変革に取り組む組織の文化」の継承と顧客価値経営の実践に向けて、一人ひとりが 発言の機会を得るという、自律し行動する環境づくりが始まっていること。

※QDTC:Q(品質)、D(納期)、T(技術)、C(コスト)

■ 県外の顧客への価値提供の変革を支えたビジネスパートナーとの価値共創

創業者の遺志を受け継ぎ、「信頼と実証 信頼の心をつなぐモノづくり」を経営理念として掲げ、Q DTCを最重要項目として位置付け、当社の強みとしている。

この強みを基盤に、生産管理面でのシステム化を進め、納期管理を強化して弱点を克服したことに加 え、顧客が当社に一回の発注で完結できるワンストップサービスや、他社ができない難加工品を実現す る技術力を高めてきた。

これらの取組は、ビジネスパートナーとの強固な連携によって実現する価値共創であり、従来の半導 体関連に限定されない4業種、さらには県外の顧客へと取引を広げていること。

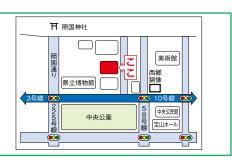
【お問い合わせ先】 (公財) かごしま産業支援センター 産業振興課 T E L: 099-219-1272

事務所移転のお知らせ

要

(公財) かごしま産業支援センターは、令和7年4月1日(火) から、新事務所で業務を行います。(3/12、13で引越し予定) 新住所 〒892-0853 鹿児島市城山町 1番24号

> 鹿児島県中小企業会館4階 TEL:099-219-1270(代表) ※電話番号に変更はありません。



ISO受審準備支援のご案内



弊社では、日頃からお客様のご要望であったISO等の審査準備に 関することを積極的にお手伝い支援する活動を開始いたしました。 例えば・・

- ◆ 初めて審査を受けるので進め方を教えてもらいたい。
- ◆ 認証は取得済で定期・更新審査用にデータをまとめてほしい。
- ◆ その他のご要望にもお聞きした上で対応させていただきます。

どうぞお気軽にご相談ください!!

ISOの審査と研修は 南日本審査傑

- ・システム参考文書 無償提供
- ·内部監査員養成研修/出張研修対応
- ・県内審査員で交通費も格安

〒899-5431 鹿児島県姶良市西餅田3344-2 TEL 0995-64-5727 URL://www.minami-sinsa.com





〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号(県産業会館2F) TEL(099) **219-1270** FAX(099) **219-1279**

